

第6号 2011年8月発行

さんようおのだ文化



【宝くじ文化公演】

平成22年10月12日(火)、山陽小野田市文化会館において、宝くじ文化公演として15名の中国伝統楽器演奏チーム「天姿国楽」とスペシャル・ゲスト チベット歌姫三姉妹「ハラマ」総勢30名による公演がありました。普段聞くことのできない、中国伝統の楽器や楽鼓の演奏を多くのお客様に楽しんでいただきました。

目次

平成22年度 文化協会事業報告

文化バス報告
スタインウェイ
ピアノイベント
フルートカルテット
ベルリン

文化協会からの お知らせ

平成23・24年度
文化協会役員
平成23年度
文化協会事業案内

新規会員募集
編集後記

ごあいさつ

文化協会会長 中村 克衛



5月26日に開催された、総会において、引き続き会長を務めることになりました。皆様の倍旧のご指導をお願いいたします。

今年度から、文化協会は運営形態が、がらりと変わり、市とは関係なく独自で運営することになりました。と、言いますのも、昨年暮れからの話で市の文化事業はすべて市の顔が見える形で、すべて市(文化会館)が行うというわけです。従って、従来、引き受けていた自主事業の助成金は打ち切る、事務局は関与しない、自前でやるようにとの申し入れがあり、直接の関係を切るということです。よく言えば、自主自立を求められたわけです。

協会には歴史と実績があります。意地でも、市民に評価される協会を目指して再出発しなければなりません。役員一同、強い決意でスタートした段階です。事務局は文化会館に置き、係員一人、事務局長も決まりました。しかし、これから勉強する段階であり、IT活用もままならぬ状態ですので、皆様の要望に十分お応えできませんが、文化会館の職員の皆様方に教えを頂きながら、頑張っているところです。暫くの間、温かく見守り、お手伝いもいただきたく思います。

このような状態での再出発ですから、予算的にも見通しが不確実なので、例年行ってきた事業の外、自主事業として文化バス2回を予定していますが、それ以外の計画については検討中です。

今回の規約改正の中で、個人会員のための条項を設けました。第22条「常任理事会の決定により、個人会員を対象に「友の会」を設置することができる。」例えば、文化バスの友の会とか、クラシック鑑賞グループなど結成して活動していただくためです。勿論、私共も協力いたします。五百数十名の個人会員が積極的に動けば、大きな輪となり力となって発展が期待できます。

今年は維新元年、大いに頑張ってみましょう。

文化バス

毎年好評の個人会員限定の事業、文化バス。今年度は、通常の文化バスに加えて、博多座の集いも開催しました。

つぎの一日

長沢 瑞恵

文化バスに参加して

村上 省子

文化バス「博多座の集い」に参加しました。

行きのバスでは、博多座を紹介したビデオの上映があり、舞台装置、稽古場、宿泊所など、とても興味深く拝見しました。

ミュージカル『マイ・フェア・レディ』はなまりのひどい花売り娘イライザが淑女となるまでのお話です。正しい発音ができるようになった時は、私も喜びでいっぱいになり、社交界デビューの場面では、時々花売り娘が顔を出し、ドキドキハラハラ。このギャップがおかしく、おもしろく、「うーん、真央さんうまい!!」とあつという間の三時間でした。

とてもラッキーな事に、当公演が(主演の)大地真央さん東宝ミュージカル主演二千三百回にあたり、終演後にセレモニーにも立ち合うことができ、真央イライザに出逢えた私達は幸せでした。

これからも、文化バスを楽しみにしています。

うつすら霜の朝、「文化バス」は八十六人を乗せて市役所前を出発しました。

穏やかな瀬戸内の海や島々を眺めながら、しまなみ街道を通り、大三島へ到着。時間の都合で先ず昼食です。あつあつの鱈のひらき、鯛めしなど、とても美味しく頂きました。

食事の後は大山祇神社にお参りし、「神木の大楠のがんばりには驚かされました。

はるかな昔、芸子の海に夢を追ひ熱き闘志を燃やした男たちの、きらびやかなる時代の武具など多数の文化財を見ることができました。

次は、生口島へ渡り耕三寺の建物の色彩にも負けない程の、真つ盛りの紅葉の下で参拝しました。

会社を営んでいた和上だったが、母親の死後その報恩の念が生前にも増して深まり、僧籍の道に入り耕三和上の「母亡き後も墓守りとして共に暮らしたい」と造営したものです。

続いて、平山郁夫美術館へ移動しました。

先日二度目の奈良葉師寺で大唐西域壁画を鑑賞してきたばかりだったので「玄奘三蔵の道」も感動を新たにしました。来年も又楽しみにしています。



スタインウェイピアノイベント

山陽小野田市が所有するスタインウェイピアノを利用したピアノイベントを山陽小野田市教育委員会、小野田音楽連盟と共同主催で行いました。

市民館の箱入りピアノ頑張る!

池田 敬子

平成二十二年夏、山陽小野田市民館文化ホールの箱入り娘ならぬ箱入り「スタインウェイピアノ」が、深い眠りから覚めて、大活躍の時を迎えました。

七月十七日に、『THE PIANO』スタインウェイを奏でて』と題した、市民のガンバルピアノリストたち四十三名のピアノコンサートで目覚めました。

七月二十一日の『OPERA』金子美香の世界』で宇部市出身のメゾソプラノ歌手金子美香さんのピアノ伴奏を務め、ウォーミングアップ終了。

いよいよ、山陽小野田市民館のスタインウェイピアノが山陽小野田市文化会館大ホールにお興入れして、めでたくステージに山陽小野田市所有の二台のスタインウェイピアノが揃いました。

八月二十二日の『新鋭ピアノリスト2人による熱い響演』『DUOコンサート』は、二人

の新鋭ピアノリスト前山仁美さん、川田健太郎さんを迎え、ともに二度目の来演ということ、最初からほんわか温かい雰囲気。まずは、ソロで二台のピアノの紹介。そして連弾。ついに二台のピアノが歓喜のメロディーをうたう頃には、ステージのお二人も、観衆も一緒に歓喜して盛り上がり、まさにタイトル通りの熱い演奏会になりました。

いつもは、ピアノもピアノリストも二人ぼつちなのですが、仲間と一緒ならこんなに変化に富んで嬉しい音を出すす！と言っている様な気がしました。

このスタインウェイピアノ達は、何年の生まれで、作られたのはドイツのどんな街なんでしょうか。私たちの街に縁あってやってきた二台のピアノ。この二台の『DUO』の音を聞く機会がこれからも度々ありますようにと願っています。

平成23年文化協会事業案内

1. 主な会議の開催について

総会・理事会	平成23年5月26日(木)	文化会館
役員会・常任理事会	平成23年4月21日(木)	文化会館
各部門部会、文化協会だより編集委員会ほか		

2. 主な事業実施について

(1) 文化バス(個人会員限定)

開催日	行き先	備考
8月18日	博多座の集い【宝塚歌劇星組公演】	45名限定
11月17日	福岡方面【福岡市美術館「北京 故宮博物院展」】	バス2台予定

(2) 第7回山陽小野田市民文化祭

開催日	事業名	会場
9/4(日)	川柳大会	高千帆福祉会館
10/16(日)	邦楽大会	市民館
11/3(木・祝)	市民茶会	市民館
11/3(木・祝)~6(日)	菊花展	市民館
11/5(土)・6(日)	華道展	市民館(体育ホール)
11/6(日)	洋舞演劇大会	市民館(文化ホール)
11/6(日)	俳句大会	高千帆福祉会館
11/11(金)~13(日)	展覧会	市民館(体育ホール)
11/13(日)	日舞大会	市民館(文化ホール)
11/13(日)	市民音楽祭	文化会館
11/13(日)	短歌大会	山陽小野田市商工センター

(3) 児童生徒書道展

開催日	事業名	主催・共催	会場
1/27(金) ~2/5(日)	第7回山陽小野田市児童生徒書道展	主催事業	おのだサンパーク

(4) 文化協会だより「さんようおのだ文化」第7号 平成24年5月発行予定

(5) 割引対象事業

開催日	事業名	会場
7/31(日)	芸術文化振興基金補助事業「親子で楽しむオペラ」	文化会館

新規会員募集

山陽小野田市文化協会の活動に賛同していただける、会員を募集しています。

- 会費

個人会員	年額(1口)	1500円
団体会員	年額(1口)	5000円
賛助会員	年額(1口)	5000円

●会員の特典

個人会員および賛助会員の方は、本会主催事業で会員割引が受けられます。会報その他、事業案内を無料でお届けします。

文化バスの参加は個人会員が対象になります。

●申込方法

加入申込書にご記入の上、会費を振込または事務局で直接納入してください。

編集後記



今年度から山陽小野田市文化協会が、市役所から独立して自主運営することになりました。私が事務局長に就任いたしました。初めて「文化協会だより」を編集いたしました。どうだったでしょうか？読みづらい点が多々あったと思いますが、今後とも皆さんに喜ばれる紙面に努めて参りたいと思いますのでよろしくお願い致します。

事務局長 比嘉